



畜舎用

# 換気扇

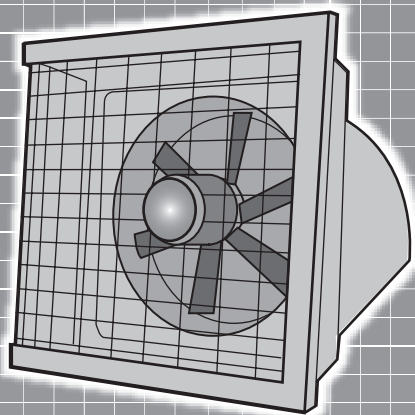
## マルチファンシステム1

PH4E (D) 30Q / PH4E (D) 40Q

PH4E (D) 45Q / PH4E (D) 50Q

PH6E (D) 63Q

# 取扱説明書



### 安全にお使いいただくために

このたびは畜舎用換気扇：マルチファンシステム1をお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、作業方法を正しく理解した上でお使いください。お読みになった後は、所定の場所に保管してください。

## 目次

はじめに

重要なお知らせ . . . . . 1

安全について . . . . . 2

製品の概要 . . . . . 6

使いかた

運転 . . . . . 8

保守点検 . . . . . 9

困ったときは . . . . . 12

その他

保証とアフターサービス . . . . . 13

据付

取り付け . . . . . 14

電気工事 . . . . . 16

お問合せ先 . . . . . 裏表紙



# 重要なお知らせ

---

## ■ 使用目的・用途について

畜舎用換気扇：マルチファンシステム 1（以下、製品と記す）は、畜舎内の空気の入れ替えをするための製品です。

目的以外の用途には使用はしないでください。

## ■ 取扱上の注意

- この取扱説明書は、製品の安全に関する事項、運転・保守・取り付け・電気工事の作業方法を説明しています。イワタニ・ケンボロー株式会社（以下当社と記す）は、この取扱説明書記載の指示事項を守らなかったり、製品を改造したり、あるいは作業にあたり、通常必要とされる注意または用心をしないで生じた損害または傷害に対しては一切責任を負いません。
- 製品の操作または、定期点検を行う場合は、この取扱説明書に表示されている事項に限らず、事故防止対策に関しては十分な配慮が必要です。
- この取扱説明書は、日本語を母国語とする人を対象に作成しています。日本語を母国語としない人がこの製品を取り扱う場合は、取扱者に対して安全指導を徹底してください。

## ■ 譲渡について

- この製品を国外へ持ち出した場合に当該国での使用に対し、事故などによる補償などの問題が発生することがあっても、当社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。
- この製品を譲渡または貸与される場合は、相手の方にこの取扱説明書の内容を十分理解していただき、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。譲渡（または転売）される場合は、必ず譲渡先を当社へご連絡ください。

## ■ その他の注意

- この取扱説明書の内容は製品の改良のため、予告なしに変更する場合があります。
- この製品とこの取扱説明書のイラストとは異なることがあります。また製品の一部は、製品内部の説明を容易にするために省略していることがあります。
- この取扱説明書は著作権を有します。この取扱説明書の全体もしくは部分的にも、当社の事前の文書による同意なしに複写、翻訳してはならず、また読み取りのできるいかなる電子装置や機械にも転写しないでください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い求めの代理店にご注文ください。
- さらに詳しい情報を必要としたり、質問があるとき、または内容につき不明な点がありましたらお買い求めの代理店へお問い合わせください。

# 安全について

ご使用前に、この取扱説明書をお読みにになり製品を正しくお使いください。



## 警告について

### ■ 表示の説明

「警告ラベル」およびこの取扱説明書中の「警告文」は、作業時に想定される危険な状況を、以下のカテゴリーで表示される「警告用語」と共に警告しています。

警告文の内容を無視すると、その警告文に付された「警告用語」に応じた事故につながります。極端な場合、死亡事故、製品の重要部品の破損、工場外の環境被害につながる恐れもあります。

#### 表示の説明


 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されることを示します。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されることを示します。
<b>お知らせ</b>	大切な事柄を強調したり、有益な情報を提供する文章に使用します。

\*1：重傷とは失明やケガ、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。

\*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。


#### 図記号の説明

 は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。  
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



#### 図記号の例








 は、指示する行為の**強制**（必ずすること）を示します。  
具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



#### 図記号の例



 **警告**

	<p><b>仕様変更、改造、分解はしないでください。</b> ※ 発火したり異常動作して、ケガをすることがあります。</p>
	<p><b>吸込口、吹出口の中や可動部へ指や物などを入れないでください。</b> ※ 人身事故につながる恐れがあります。</p>
	<p><b>雨や水のかかる場所には取り付けないでください。</b> ※ 人身事故につながる恐れがあります。</p>
	<p><b>ガス漏れした時は、主電源スイッチ（ブレーカ：お客様側設備）を入（ON）・切（OFF）しないでください。</b> ※ ガス爆発の恐れがあります。</p>
 アース線接続	<p><b>アース工事（D種接地工事）を必ず行ってください。</b> ※ 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。</p>
	<p><b>振動、ファンが回らないなどの異常時には使用を中止してください。</b> ※ 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。</p>
	<p><b>電線の接続は確実に行ってください。</b> ※ 接続が不完全な場合は、発熱し、火災の原因になります。</p>
	<p><b>電気工事は電気工事士（専門業者）に依頼してください。</b> ※ 電気工事士以外の方が工事をすると感電や火災の恐れがあります。</p>
	<p><b>保守点検の際は、主電源スイッチ（ブレーカ）を切（OFF）にしてください。</b> ※ 感電ややけどの原因になります。</p>
	<p><b>主電源スイッチ（ブレーカ）および入力電源の切（OFF）を確認してから配線をしてください。</b> ※ 感電や火災の恐れがあります。</p>
	<p><b>取り付け、配線工事は専門業者に依頼してください。</b> ※ お客様にて取り付け工事をされ不備があると、感電や火災の恐れがあります。</p>
	<p><b>配線工事は、電気設備技術基準、内線規定に従ってください。</b> ※ 誤った配線工事は漏電、感電や火災の恐れがあります。</p>

## ⚠ 警告



**製品を取り付けてから配線をしてください。**

※ 感電、火災の恐れがあります。

**製品一台ごとに過負荷保護装置を設置してください。**

※ 火災の原因になります。

**長期間使用しない時は、主電源スイッチ（ブレーカ）を切（OFF）にしてください。**

※ 絶縁劣化により、感電や火災の恐れがあります。

## ⚠ 注意



接触禁止

**モータに触らないでください。**

※ 高温になっているので、やけどをする恐れがあります。



**天井には取り付けないでください。**

※ 落下によりケガをする恐れがあります。

**使用電圧以外には接続しないでください。**

※ 火災、感電の恐れがあります。



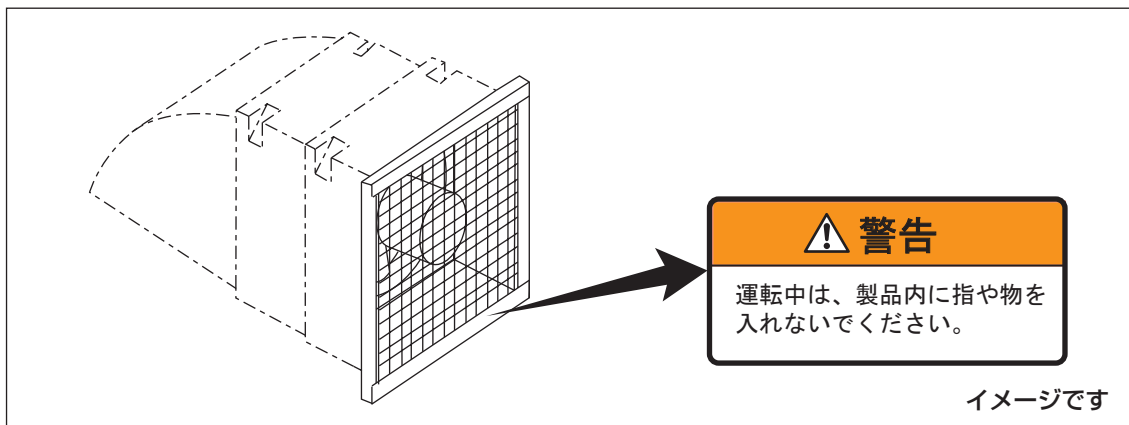
**製品は十分強度があるところに取り付けてください。**

※ 落下によりケガをする恐れがあります。

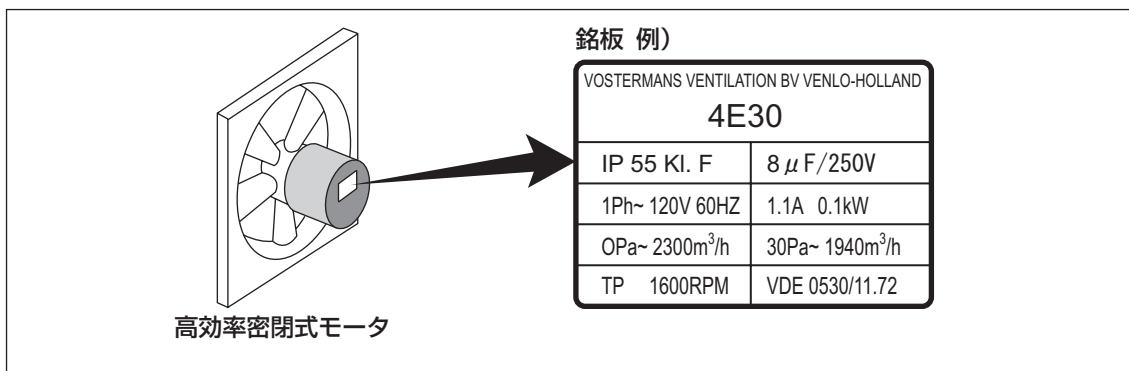
### お知らせ

- 極度に密閉された場所には取り付けないでください。
- 氷結する場所には取り付けないでください。
- 振動しやすい場所に取り付けないでください。
- 使用周囲温度が 40℃以上になる場所に取り付けないでください。
- 直射日光の当たる場所には取り付けないでください。
- 吸込口、吹出口に障害物を置かないでください。
- 必ず空気取り入れ口を設置してください。
- 腐食性の処理水およびガスの発生する場所での使用は避けてください。
- 凹凸がある場所には取り付けないでください。
- 外部からの振動が製品に伝わる場所には取り付けないでください。
- 人が容易に触れる場所には取り付けないでください。

## 警告ラベルの貼付け位置



## 銘板の貼付け位置



## 保護（安全）装置

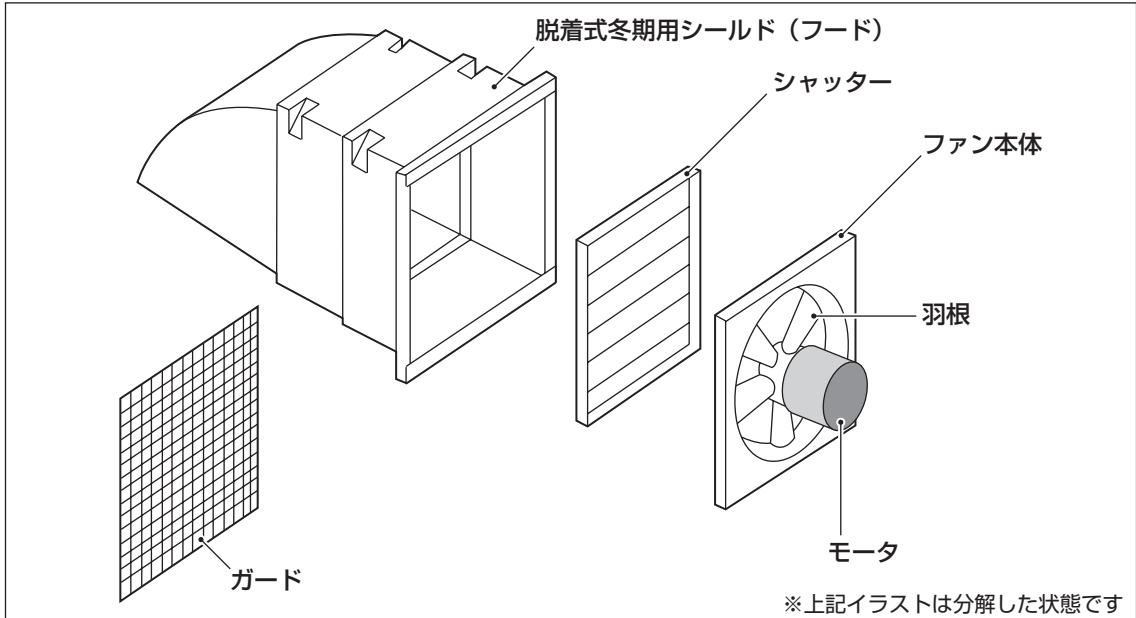
### ■ 過負荷保護装置

モータには過負荷保護装置がついています。モータが異常加熱するとこの保護装置が働き、回転が停止します。

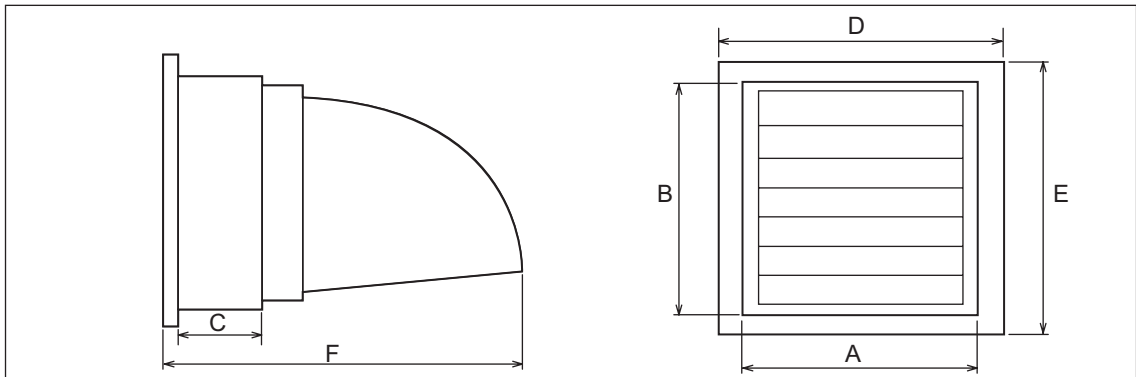
- 過負荷保護装置が働いた状態で放置すると、モータが途中で止まるなど異常動作となります。必ず主電源スイッチ（ブレーカー）を切（OFF）にしてから下記項目の点検を行ってください。
  - ・周囲温度が以上に高くなっていませんか？
- 原因を取り除いた後も、モータ内部の温度が下がるまで（停止後約 30 分間）は過負荷保護装置は復帰しません。

# 製品の概要

## 各部のなまえ



## 外形寸法図



機種名	A 寸法 (mm)	B 寸法 (mm)	C 寸法 (mm)	D 寸法 (mm)	E 寸法 (mm)	F 寸法 (mm)	取付開口概寸 (mm)
PH4E(D)30Q	450	450	228	545	545	753	490
PH4E(D)40Q	550	550	228	640	640	864	591
PH4E(D)45Q	600	600	228	697	697	934	642
PH4E(D)50Q	650	650	228	735	735	996	693
PH6E(D)63Q	780	780	273	870	870	1207	807



## 仕様

(単相 /50Hz/230 V) の場合

機種名	回転数 (rpm)	羽径 (mm)	極数	電流 (A)	電力 (W)	風量 (m <sup>3</sup> /分)	
						0 mm	2.54 mm
PH4E30Q	1,400	300	4	0.5	104	38.7	30.5
PH4E40Q	1,400	400	4	1.1	237	78.8	62.9
PH4E45Q	1,400	450	4	1.6	317	105.0	85.6
PH4E50Q	1,400	500	4	2.2	443	137.5	110.5
PH6E63Q	900	600	6	3.0	600	197.5	156.4

(三相 /50Hz/230 V) の場合

機種名	回転数 (rpm)	羽径 (mm)	極数	電流 (A)	電力 (W)	風量 (m <sup>3</sup> /分)	
						0 mm	2.54 mm
PH4D30Q	1,400	300	4	0.5	94	37.9	29.2
PH4D40Q	1,400	400	4	1.0	225	78.5	62.9
PH4D45Q	1,400	450	4	1.2	299	104.8	85.4
PH4D50Q	1,400	500	4	1.9	414	136.7	110.8
PH6D63Q	900	600	6	2.2	520	194.2	151.2

(単相 /60Hz/230 V) の場合

機種名	回転数 (rpm)	羽径 (mm)	極数	電流 (A)	電力 (W)	風量 (m <sup>3</sup> /分)	
						0 mm	2.54 mm
PH4E30Q	1,400	300	4	0.5	104	38.7	30.5
PH4E40Q	1,400	400	4	1.1	237	78.8	62.9
PH4E45Q	1,400	450	4	1.6	317	105.0	85.6
PH4E50Q	1,400	500	4	2.2	443	137.5	110.5
PH6E63Q	900	600	6	3.0	600	197.5	156.4

(三相 /60Hz/230 V) の場合

機種名	回転数 (rpm)	羽径 (mm)	極数	電流 (A)	電力 (W)	風量 (m <sup>3</sup> /分)	
						0 mm	2.54 mm
PH4D30Q	1,400	300	4	0.5	94	37.9	29.2
PH4D40Q	1,400	400	4	1.0	225	78.5	62.9
PH4D45Q	1,400	450	4	1.2	299	104.8	85.4
PH4D50Q	1,400	500	4	1.9	414	136.7	110.8
PH6D63Q	900	600	6	2.2	520	194.2	151.2

# 運 転

## ⚠ 警告



吸込口、吹出口の中や可動部へ指や物などを入れないでください。

※ 人身事故につながる恐れがあります。

## 運転前の準備（試運転時と同様）

- 結線や配線が正しく施工されているか確認してください。（17 ページ参照）
- アースが正しく施工されているか確認してください。
- 各電線に傷や断線がないか確認してください。
- 吸込口、吸出口付近には、障害物（人および物）がないことを確認してください。
- 羽根の回転方向が吸込側（畜舎内）から見て左回転になっているかを確認してください。もし、三相接続で回転方向が逆の場合は、モータに接続している二相の接続を入れ替えてください。

## 運転 / 停止のしかた

### ■ 運転

主電源スイッチを入（ON）にして、製品を始動させます。

回転速度の調整は、別冊『コントローラの取扱説明書』を参照してください。

### ■ 停止

回転速度を最低に調整します。（別冊『コントローラの取扱説明書』を参照してください。）

主電源スイッチを切（OFF）にして、製品を停止させます。

## 運転中の確認（試運転時と同様）

- 電流値が仕様範囲内であることを確認してください。
- 異常振動、異常音、および異臭が発生していないことを確認してください。
- 停電時には必ず主電源スイッチを切（OFF）にしてください。

# 保守点検

## ⚠ 警告



保守点検中は危険なため、主電源スイッチを切（OFF）にして、運転を停止してください。

※ 人身事故の原因になります。

保守点検作業の前に、この取扱説明書に記載している「警告文」を熟読し、安全対策を講じた上で実施してください。

※ 人身事故の原因になります。

## 定期点検一覧

以下に示す定期点検を実施してください。

これを怠ると該当部品の故障のみならず悪影響を及ぼす可能性があります。

確実に実施してください。

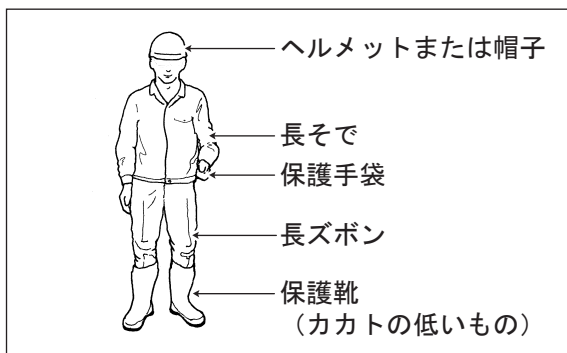
点検項目	点検内容	処置方法	点検周期	
			月次点検 (1回/月)	定期点検 (1回/年)
運転音の点検	ファン本体の回転音以外の音(金属音やいつもと異なった音)がしていないか点検してください。	異常を発見した時は、主電源スイッチを切（OFF）にして当社もしくは代理店に連絡してください。	○	○
振動の点検	製品や取付枠、壁などが異常振動していないか点検してください。	異常を発見した時は、主電源スイッチを切（OFF）にして当社もしくは代理店に連絡してください。	○	○
絶縁抵抗	長時間(1ヵ月以上)停止後、運転再開時あるいは1回/年、接地と各部の抵抗を直流500V絶縁抵抗計を用いて測定する必要があります。1MΩ以上あるか確認してください。	当社もしくは代理店に依頼をしてください。	-	○

点検項目	点検内容	処置方法	点検周期	
			月次点検 (1回/月)	定期点検 (1回/年)
錆の点検	主電源スイッチを切 (OFF) にして、各部に錆が発生していないか点検してください。	錆を発見したときは専門業者に依頼して部品を交換してください。	—	○
電流値の点検	電流値が銘板 (5 ページ参照) に記載の電流値 (最大許容電流値) を超えていないか点検してください。また、前回と比較して増加または減少の程度が大きいか点検してください。	異常を発見した時は、主電源スイッチを切 (OFF) にして当社もしくは代理店に連絡してください。	○	○
取付ネジの点検	フードなどがしっかりと固定されているか確認してください。	ゆるみを発見した時は、専門業者に依頼して取付ネジの増し締めまたは交換を実施してください。	—	○
ほこりの点検	製品にほこりがついていないか点検してください。	ほこりを取り除いてください。	○	○

## お手入れについて

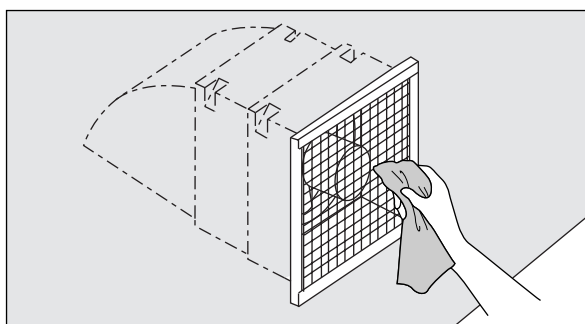
ファン本体やガードにほこりが付着すると換気能力の低下や騒音・振動の原因となるため、定期的に掃除をしてください。

### ■ お手入れの前に



- 作業を前に保護具を着用してください。板金部分などの切り口や製品本体の突起角などでケガしないようにしてください。
- 主電源スイッチが切 (OFF) になっていることを確認してください。

## ■ 製品のお手入れ



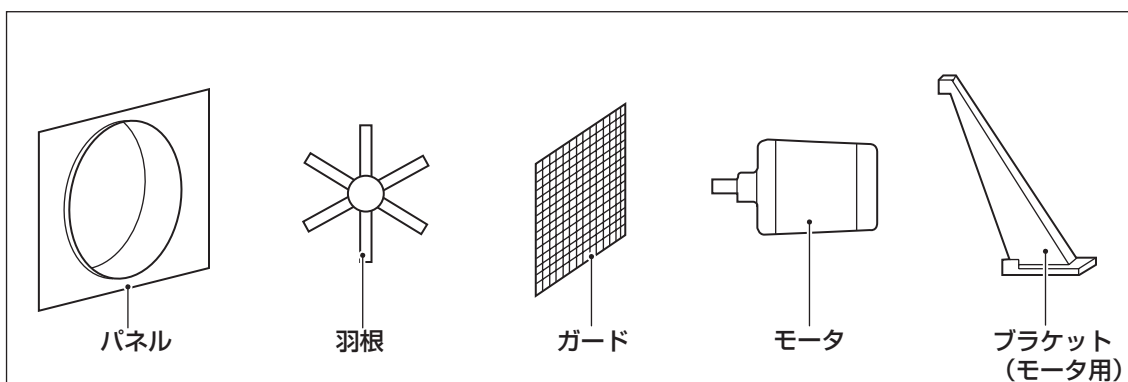
- 乾いた布でほこりなどを落とします。

### お知らせ

- シンナー・ベンジンなどの使用は避けてください。変形・変色をする原因になります。
- 洗剤を使用する場合は、中性洗剤を使用してください。中性洗剤の使用については、洗剤メーカーの指示に従ってください。
- ファン本体を拭くときは、変形をさせないでください。

## 消耗品

以下に示す部品は、消耗品です。  
部品の劣化や故障をした場合は、新しいものに交換してください。



部品名	数量	PH4D30Q (三相用)	PH4D40Q (三相用)	PH4D45Q (三相用)	PH4D50Q (三相用)	PH6D63Q (三相用)
		PH4E30Q (単相用)	PH4E40Q (単相用)	PH4E45Q (単相用)	PH4E50Q (単相用)	PH6E63Q (単相用)
品番						
パネル	1	0839	0841	0842	0843	0844
羽根	1	0847	0849	0850	0851	0852
ガード	1	0823	0825	0826	0827	0828
モータ	1	4E(D)30	4E(D)40	4E(D)45	4E(D)50	6E(D)63
ブラケット (モータ用)	3	0831	0833	0834	0835	0836

# 困ったときは

## 異常の原因と処置方法

下記の処置を行っても、現象が変わらない場合は、当社もしくは代理店までご連絡ください。

不具合の内容	可能性のある原因	処置方法	参照ページ
ファン本体が回らない	<ul style="list-style-type: none"><li>・主電源スイッチが切（OFF）になっている。</li><li>・自動運転の温度調整器に設定がずれている。</li><li>・過負荷保護装置が働いている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・主電源スイッチを入（ON）にしてください。</li><li>・設定を変更してください。</li><li>・開閉を妨げる要因を取り除きしばらく待ってください。（自動復帰します。）</li></ul>	8
ファンの回転が遅い	<ul style="list-style-type: none"><li>・コントローラの調整を確認してください。</li><li>・塵埃がたまっていますか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・コントローラの設定を確認してください。（別冊のコントローラの取扱説明書を参照してください。）</li><li>・塵埃を取り除いてください。</li></ul>	8
換気効率が悪い	<ul style="list-style-type: none"><li>・ガード、シャッターにごみがついている。</li><li>・吸入口、吹出口に障害物がある。</li><li>・吸気口が閉じている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ごみを取り除いてください。</li><li>・障害物を取り除いてください。</li><li>・吸気口を開いてください。</li></ul>	11
異臭がする	<ul style="list-style-type: none"><li>・周囲温度が 50℃を超えていますか？</li><li>・湿度が 90%を超えていますか？</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・周囲温度が 40℃未満になるように調整をしてください。</li><li>・湿度が 90%未満になるように調整してください。</li></ul>	—
振動や異常音がある	<ul style="list-style-type: none"><li>・羽根にごみがついていませんか？</li><li>・製品本体がしっかりと取り付けられていますか？</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ごみを取り除いてください。</li><li>・コーチボルトを締め直してください。</li></ul>	11 15

# 保証とアフターサービス

---

修理・お取り扱い・お手入れ・転居などのご相談は、必ずお買い求めの代理店へお申し付けください。

## ■ 保証書について

保証書は代理店からお受け取りください。所定事項の記入（お買い上げ日、お客様名、代理店名など）および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

## ■ 修理を依頼される時

- サービスを依頼される前に「困ったときは」（12ページ参照）に従ってご確認ください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し主電源スイッチを切（OFF）にしてお買い求めの代理店に依頼してください。
- 保証期間中はお買い上げの代理店まで保証書（本書）をそえてご持参ください。保証の規定に従って、修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎていた場合は、お買い上げの代理店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

## ■ 修理ご相談窓口

ご自分で修理をなさらず、お買い求めの代理店にお申し付けください。（裏表紙記載）

# 取り付け

## ⚠ 警告



雨や水のかかる場所には取り付けしないでください。

※ ケガをする恐れがあります。



取り付け、配線工事は専門業者に依頼してください。

※ お客様にて取り付け工事をされ不備があると、感電や火災の恐れがあります。ます。

製品は十分強度があるところに取り付けてください。

※ 落下によりケガをする恐れがあります。

## 取り付け場所の選定

取り付けをする場所は、お客様の同意を得てから作業を行ってください。  
また、以下のような場所への取り付けは行わないでください。

- 極度に密閉された場所
- 氷結する場所
- 振動しやすい場所
- 使用周囲温度が 40℃以上の場所
- 直射日光の当たる場所
- 空気取り入れ口を設置できない場所
- 吸込口、吹出口に障害物がある場所
- 腐食性の処理水およびガスの発生場所
- 凹凸がある場所
- 外部からの振動が製品に伝わる場所
- 人が容易に触れる場所

## 取り付け前の準備

### ■ 準備部品および工具

- 過負荷保護装置
- 接続電線
- 固定用のコーチボルト
- ドライバー

## 取り付け

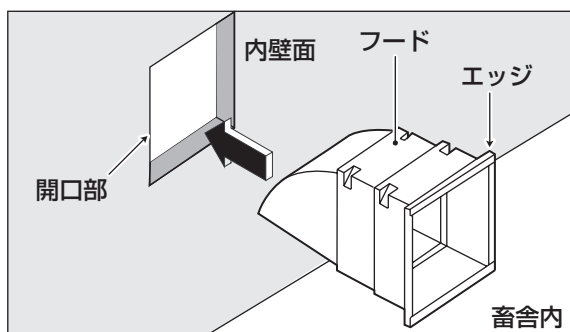
### お知らせ

- 取り付けの際は、保護具を着用してください。  
板金部分などの切り口や製品本体の突起角などでケガしないようにしてください。
- 重量物のため取り付けは、2名以上で行ってください。



## ■ 取り付け手順

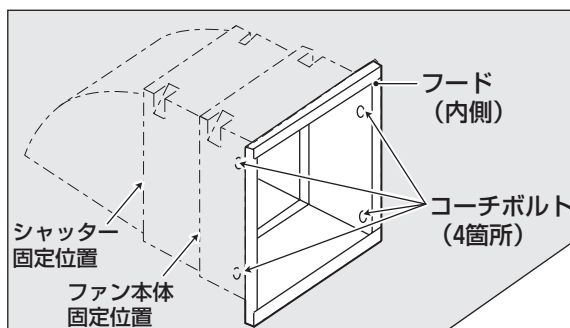
下記の手順に従って取り付けを行ってください。



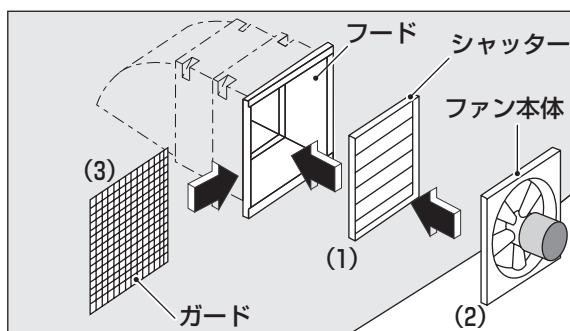
- 1** 脱着式冬期用シールド（フード）を開口部に、畜舎内側からはめ込みます。

### お知らせ

- エッジ部が完全に内壁面に当たるように置くまではめ込んでください。



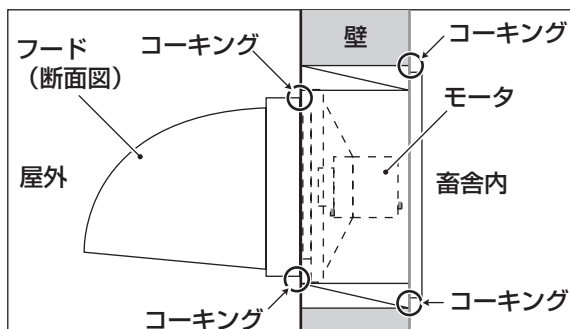
- 2** フード内側からコーチボルト（4箇所）をドライバーで固定します。



- 3** シャッター、ファン本体、ガードの順にフードにはめ込みます。

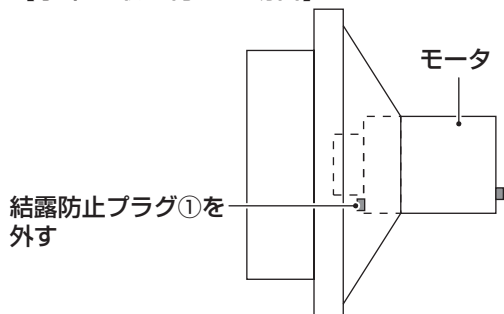
### お知らせ

- シャッターは、吹出し口が屋外に開くようにはめてください。
- ビスなど固定する箇所はありません。フードには、シャッターやファン本体がしっかりとハマるように凹凸が付いています。

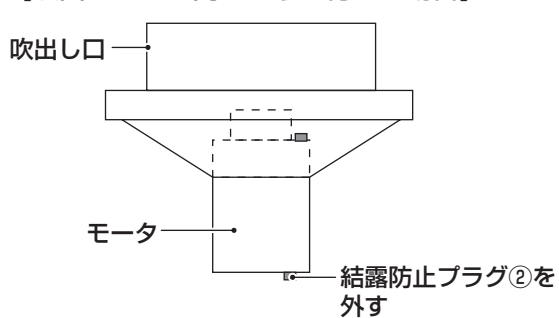


- 4** フードの畜舎内・屋外（開口部）にコーキング処理を行ってください。

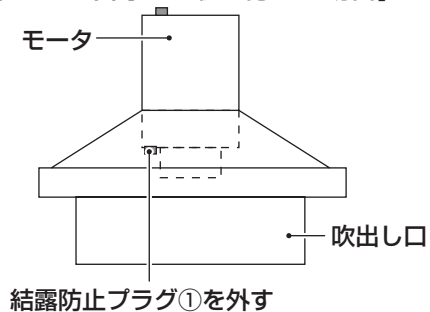
【水平に取り付けた場合】



【吹出し口を上向きに取り付けた場合】



【吹出し口を下向きに取り付けた場合】



**5** 製品の取り付け向きに従って、結露防止プラグ①、②のいずれかを外します。

# 電気工事

## 工事上の注意

### 警告



アース線接続

**アース工事（D種接地工事）を必ず行ってください。**

※ 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。



**電気工事は電気工事士（専門業者）に依頼してください。**

※ 電気工事士以外の方が工事をすると感電や火災の恐れがあります。

**配線工事は、電気設備技術基準、内線規定に従ってください。**

※ 誤った配線工事は漏電、感電や火災の恐れがあります。

**製品一台ごとに過負荷保護装置を設置してください。**

※ 火災の原因になります。

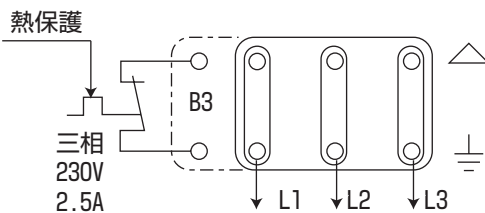
### お知らせ

- 電線は確実に接続してください。接続が不完全な場合は、接続部が発熱、発火する恐れがあります。
- 電線は、電圧降下を考慮して  $2\text{ mm}^2(1.6\text{ mm}^2)$  以上を使用してください。

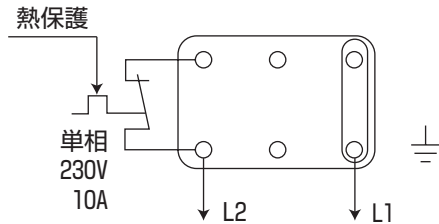
## 結線

- 電線はコードブッシングを通してから接続してください。
- 配線は下図のように相順を合わせてください。

三相230V △結線



単相230V



## 試運転

### ■ 試運転前の確認事項

試運転前に以下の項目について確認をしてください。

#### ● 電気系統について

チェック欄	確認項目
<input type="checkbox"/>	電線の接続は確実か？
<input type="checkbox"/>	電線の固定は確実か？
<input type="checkbox"/>	欠相になっていないか？
<input type="checkbox"/>	電源電圧は規定通りか？ 製品（三相 / 単相 230 V ± 20 V）
<input type="checkbox"/>	アース線は確実か？
<input type="checkbox"/>	過負荷保護装置は設置したか？

#### ● 強度 / その他

チェック欄	確認項目
<input type="checkbox"/>	取り付け場所の強度は十分か？
<input type="checkbox"/>	電線が可動部に触れていないか？
<input type="checkbox"/>	コーチボルトは確実に締付けられているか？

### ■ 試運転手順

- 1 アース工事および結線ができていることを確認します。
- 2 主電源スイッチを入（ON）にします。  
⇒ ファン本体が回転して、シャッターが開きます。  
**お知らせ**  
※ ファンの回転方向は、吸込側（畜舎内）から見て左回転です。
- 3 ファン本体の回転方向が逆の時は、主電源スイッチを切（OFF）にして、三相の電線のうち2本を入れ替えてください。
- 4 再度、主電源スイッチを入（ON）にして、回転方向を確認します。
- 5 主電源スイッチを切（OFF）にして、ファン本体の回転が止まることを確認します。

# 保証書

形名			
お客様	お名前	様 ☎	
	ご住所		
取扱代理店名・住所・電話番号			
保証期間	お買い上げ日		
		年 月 日より	本体は1年間 ただし消耗品は除く

欄に記載のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無を確認してください。

## 無償修理規定

- 当社は、取扱説明書の注意書きに沿った使用状態で、保証期間内故障した場合は、無料で修理をさせていただきます。
- 定期的な定期点検は、当社に依頼してください。当社の取扱説明書に従って、正しい定期点検を行なわないと、保証はいたしません。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、いましてこの保証書によって保証書を発行する者（保証責任者）、および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてはおわかりにならない場合は、当社もしくはお買い上げの代理店までお問い合わせください。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

## 保証期間

- お買い上げ日を基準として、1年間製品を保証します。

## 免責事項

- 取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷
- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障
- 用途外に使用された場合の故障および損傷
- お買い上げ後の衝撃、落下、移動または輸送などによる故障および損傷
- 労働コスト、生産性の損失の賠償、および輸送料の費用
- 使用上の故意、過失または不当な修理や改造による故障および損傷
- 異常電圧による故障
- 電源電圧の変動が定格の±6%を超えたことによる故障
- 火災・塩害・ガス害・異常電圧および地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
- 通常の使用による消耗品の取り替えや修理
- 保証書に、お買い上げ日、お客様名、代理店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
- 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行なう場合の、出張に要する実費

販売元： イワタニ・ケンボロー株式会社

〒111-0051 東京都中央区日本橋兜町 3-5 郵船兜町ビル 4 階  
電話 03-3668-5360  
<http://www.camb.co.jp/>

輸入元： 岩谷産業株式会社

〒105-8458 東京都港区西新橋 3 丁目 21 番 8 号  
電話 03-5405-5922

## お客様の個人情報に関するお取り扱いについて

当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」と記す）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2. 当社は、お客様の個人情報を、下記の場合を除いて第三者への開示・提供はいたしません。
  - ・修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合
  - ・法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合
  - ・その他正当な理由がある場合
3. 当社は、お客様の個人情報を適切に管理します。

## 長年ご使用の換気扇の点検をぜひ！

こんな症状はありませんか？

- 主電源スイッチを入（ON）にしても、ときどき運転しないときがある
- ファン本体の回転が遅い
- こげくさい臭いがする
- その他の異常がある



故障や事故防止のため、主電源スイッチを切（OFF）にしてから  
お買い上げの当社もしくは代理店まで点検 修理をご相談ください。

## 代理店

## お問い合わせ先

受付時間 月～金曜日 午前9時～12時 午後1時～5時

（土、日、祝日および当社規定日は除く）

イワタニ・ケンボロー株式会社

札幌営業所 : 011-807-8261

東北営業所 : 0197-22-8301

東京営業所 : 03-3668-5360

大阪営業所 : 06-6448-8766

九州営業所 : 0985-23-5543

※電話番号はお確かめのうえ、お掛け間違いのないようお願いします。